

## ご意見提出フォーム

送信内容をご確認ください(送信後の訂正はできません)。  
 なお、送信後の内容確認はできませんので、投稿された内容を事後的にご確認されたい場合は、あらかじめこのページを印刷・保存し、それをご覧ください。

## 基本情報

氏名 (又は法人名、団体名)	東京大学
職業／職種	教員・教育関係

## 連絡先 法人、団体等の場合は、主たる事務所等について記載

郵便番号	
都道府県	東京都
市区町村以下	
電話番号	03-5841-2000
FAX番号	
電子メールアドレス	kikaku@ml.adm.u-tokyo.ac.jp

## 意見書の公表について

氏名の公表	公表可
年代の公表	公表可
職業／職種の公表	公表可
意見書本文(自由記述欄)の公表	公表可

## 要望項目に対する意見

事業番号	1906
事業名	成長を牽引する若手研究人材の総合育成・支援イニシアティブ

## 評価 各設問について、以下の選択肢からお選び下さい。

- ア : そう思う  
 イ : どちらかというと思う  
 ウ : どちらともいえない  
 エ : どちらかというと思わない  
 オ : そう思わない

## 【必要性】

(1) 記載された政策目的を実現するために、この事業を実施する必要があると思いますか。

ア: そう思う

(2) 記載された政策目的に照らして、地方公共団体や民間等に委ねることは難しく、国が率先して行うことが必要だと思いますか。

ア: そう思う

(3) 限られた予算枠の中で、この事業は、同一分野(関連項目)の他の事業と比べて、優先して実施する必要があると思いますか。

ア: そう思う

## 【事業効果】

(4) この事業を実施することを通じて「元気な日本」の復活につながると思いますか。

ア: そう思う

(5) この事業に関する「要望概要」の「事業の新規性、見直し内容」の欄に記載されている内容は、評価できるものだと思いますか。

ア: そう思う

## 【手法】

(6) この事業の手法(事業主体、支出先等)は適切であると思いますか。

ア: そう思う

(7) 要望額や事業規模は事業内容等からみて適切な(過大ではない)ものだと思いますか。

ア: そう思う

その他 この事業に対する評価

良い点

< 科学研究費補助金等 >

○我が国の最大の強みは科学・技術である。中でも、ノーベル賞受賞者の受賞のもととなる研究実績は若手時代に行ったものが多く、国はノーベル賞級の研究成果を期待するのであれば、それを根底から支える研究者の研究活動のための経費、特に若手研究人材への投資をより充実すべきである。

○規模・内容を問わず、多くの研究は個々の研究者の地道な努力によって積み上げられたものである。こうした研究者の努力を支える科学研究費補助金の存在は大きく、これをより充実させることが我が国の成長に不可欠である。

○博士課程学生を含む若手研究者への経済的支援は急務である。若手研究者への経済的不安定さが博士課程進学・研究者への断念に繋がっている。将来の我が国を支える若者に活力がなければ、我が国の明るい将来の道筋は描けない。世界に誇れる「元気な日本」の復活には、若者の活力を伸ばす重点投資が必要である。

悪い点

特になし

その他 ご意見 (事業内容の改善、事業の執行方法や効率化への提案など、幅広くご記入下さい。)

特になし

内容を修正する

この内容で送信する

[▲ このページの上部に戻る](#)

[▲ トップページ](#) [▲ 個人情報保護について](#) [▲ 意見提出用紙](#) [▲ ユーザー登録](#) [▲ ログイン](#)